



# Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531  
 例会日 / 水曜日12:30 ~ 13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911  
 会長 / 杉原弘一郎 幹事 / 宮岡博就 会報 / 荒川圭三 提供 / 東京印刷

## 出席報告

会員数76名 出席数 47名 欠席数 25名  
 出席免除会員 4名(荒川(雄)君、村上君、松本(正)君、  
 新宮君)

出席率 67.67%

前回補正出席率 4/1 74.67% 3/25 78.95%

## 欠席者

足立(延)君、深田君、秦野(一)君、細田君、池淵君、石井君、勝部君、小谷(隆)君、北沢君、小土井君、小西君、前畑君、松本(啓)君、宮岡君、光井君、野津君、尾沢君、安井君、高橋君、田村君、種田君、内田君、梅田君、吉岡君、山中君

## ビジター

### メーカー

足立(博)君(4/9米子中央)、

## 今週のお祝い

本人誕生祝: 3日伊藤慎哉君、4日柳谷百合子君、  
 22日松浪昭二君、26日安井峰男君、29日山中省吾君、5日足立博俊君、

スマイルBOX 19,000円(累計830,000円)

出席100%祝: 佐田山有史君、本人誕生祝: 伊藤君、足立(博)君、柳谷君、米子東RC大観桜会、好天に恵まれ素晴らしい花見になりました。私の顔は日焼けでお酒ではありません: 杉原君、昨日、長女が中学校へ進学しました。嬉しい春を過ごしています: 荒川(圭)君

## 会長挨拶

本日は1999回目の例会です。次回は2000回の記念すべき例会となります。

是非多数の会員の出席を期待します。先日「大観桜会」が湊山公園で開催され多数の会員の方に参加して頂きありがとうございました。長棟親睦委員長のご配慮による皆生温泉の芸子衆の特別参加も花を添え、大変盛り上がり楽しませて頂きました。

今月の「ソウル芸場ロータリークラブ」訪問人数が予定の20名に足りませんのでなんとか皆様のご協力をお願い申し上げます。

## 幹事報告

1. グレン & 千杯第6回R-列-選抜野球大会  
 前夜祭 9月21日(月・祝)  
 大会 9月22日(火)・23日(水)
2. 大山春の一斉清掃  
 4月19日(日)
3. 家庭集会のご案内  
 5月20日(水) 19:00 ~ 赤木宅
4. 例会変更通知  
 米子南RC 4月27日(月) 移動例会  
 5月 4日 休会  
 6月 8日 南の森例会  
 29日 夜間例会

ビジター受付あり



MAKE DREAMS REAL 夢をかたちに

夢をかたちに

## プログラム

「オバマ大統領の選出と日本の裁判員制度」

(民主主義の本質と国民の司法参加の政治的意味)

西村正男

アメリカでオバマ大統領が選出されたことを思うと、日本人としては、アメリカンデモクラシーの素晴らしさを見せつけられたとの思いがします。オバマとクリントンとの熾烈な候補者争い、黒人のオバマの選出、それに対する国民の祝福などを目の当たりにして、国の指導者を私たちもこのようにして選べたらと、思ってしまいます。これはアメリカ社会が成熟した民主主義を持っているからで、そのことと、これから日本で始まる裁判員制度との関係をお話します。

裁判員制度とは、国民の中から選任された裁判員が裁判官と共に刑事訴訟手続に関与することですが、なぜそのようなことを始めるのかというと、憲法制定後約50年、21世紀を展望して、司法制度を大きく改革しようとするの一つだからです。司法改革は 司法制度を利用しやすく 質量ともに豊かな法曹 国民の司法参加の3本柱からなっています。

裁判員制度は 国民の司法参加を実現するためのもので、諸外国を見ると、先進国でこれをまだ実施していないのは我が国だけになっています。

国民の司法参加について、改革を提言した司法制度改革審議会の意見書は、「国民のための司法を国民自らが実現し支えるもので、その基盤は「他者への共感に深く根ざした責任感をおいて他にない」と説明しています。この「他者への共感に根ざした責任感」こそが民主主義の基盤です。民主主義とは、公共のことを決めるのに各自が自分の利益で意見を言って多数決を採るものではありません。自分のことはさておき、国民全体のためには何が良いのかの意見を競うのが民主主義です。そのためには、他者の立場を思いやって共感し、責任ある意見を言わなければならないのです。

国民の司法参加(裁判員制度や陪審制度)は、共感に根ざした責任感の大切さを教えてくれます。なぜなら、裁判で結論を出すには、被告人の立場も被害者や遺族の立場もよく理解して共感しなければならないからです。それ故に、アメリカンデモクラシーを研究したトクビルという19世紀のフランスの学者が「陪審制は民主主義の学校だ」と言い、アメリカにはこの学校が独立のときからあったのです。

---

## 次回プログラム

4月15日 「第2000回記念例会に思う」

村上一平君、杉原弘一郎君

4月22日 「国際交流」

鳥取県知事 平井伸治氏

5月6日 休会